

MONTHLY MAGAZINE

2000年8月1日発行（毎月1回1日発行）第39巻第8号（通巻471号）昭和40年1月20日 第三種郵便物認可

# KOBECCO

August 2000 No.471 月刊 神戸っ子 8



中西 勝「花こぼれて」

★第24回井植文化賞 発表

★住宅特集

KOBEに住まう エレガントライフ



## 暑中お見舞い申し上げます

誠に勝手ながら、8月14日(月)～16日(水)はお休みさせていただいております。

PEARL COMMUNICATION



kinoshita  
pearl

パールサロン神戸  
神戸市中央区山本通1-7-7(北野坂)  
TEL.078-221-3170  
FAX.078-221-9427





ふと立ち止まる、  
真夏の昼下がり

JEWELRY タジマ

神戸市元町2丁目TEL.078(331)5761

# TASAKI People

神戸・垂水の「ボルトバザール」に田崎真珠のアウトレットショップ「TASAKI People」がオープンいたしました。オープン記念ジュエリーとして、タヒチの海で育まれた黒蝶真珠を使用した「タヒチグラスアート シリーズ」をお届けいたします。

  
**TASAKI SHINJU**

[本社] 神戸市中央区港島中町6-3-2 TEL.078-302-3321  
[TASAKI People] 神戸市垂水区海岸通12-2  
ボルトバザール ファクトリーアウトレッツ イースト4010 TEL.078-708-0288  
www.tasaki.co.jp



【タヒチグラスアート シリーズ】  
リング/¥19,000 イヤリング/¥20,000 ペンダント/¥12,000  
「タヒチグラスアート シリーズ」は、「TASAKI People」のみの取り扱い商品です。

**ヤナセ**  
**創立85周年**

私たちヤナセ神戸支店のスタッフが  
**おすすめする輸入車選をラインナップ!**

サーブ9-5 2.3t エステート 本体価格468万円



**アクティブで快適な  
カーライフを実現します**

森井裕雄（営業担当）  
スウェーデンの航空機メーカーから生まれた、伝統的な車サンプ。フラットなフロアや側面、カーゴレール、流暢なボディデザイン、安全性を追求したセーフティー…。アクティブで快適なカーライフを実現します。

メルセデス・ベンツ A160 本体価格270万円



**ボディサイズの常識を  
破ったコンパクトカー**

難波年百美（ベンツショールーム受付）  
十分コンパクトカーとは思えない重量感。ベンツ特有のドアの開閉音、発走時のグウンと押し出される感覚、クルクル回る取りまわしのよさ。ワンランク上のコンパクト、ステイタスを担う方には絶対おすすめ。

オペル・ヴィータ スウィング1.2 16 V  
本体価格159万円



**つるつとした滑らかな  
スタイルにドイツ特有の走り**

石田美和（オペルショールーム受付）  
小さいながら、ボリュームのある硬質なデザインは、ドイツ車独特のもの。乗り味はちょっと硬めでグングン飛ばしてもしっかりとついてきてくれる安心感がグッド。オペルは国産感覚で乗れる輸入車の第一人者。



株式会社ヤナセ神戸支店東灘ショールーム  
神戸市東灘区本山南町7-8-26  
☎078-453-1171

**good new days**  
人間らしい美しい未来を  
**ヤナセ**



はじまる。はじめる。

12月1日、BSデジタルハイビジョンの本放送が開始されます。  
三洋電機の「BSデジタルハイビジョンテレビ」は、  
DVDプレーヤーを内蔵した36型大画面。  
高精細な映像とリアルな音響がたっぷり出す、かつてない臨場感。  
まさにデジタル時代にふさわしいホームシアターのはじまりです。  
※実験放送は2000年6月24日から開始しています。



## デジタルホームシアター誕生。三洋電機が、またひとつ未来を。



デジタルホームシアター。ここには、先進のデジタル機能が結集しています。



●画面の中の人物と実際に目が合うような感覚。そばで話すように聞こえるセリフ。まるでその場に居るような迫真のリアリティを生み出すデジタルハイビジョンならではの高精細画像と5.1chのデジタルサウンド音響空間。三洋電機のLSI技術が可能にした、デジタルホームシアターです。また、電子番組ガイドや字幕放送に対応し、より一層テレビの新しい楽しみ方を創造します。(データ放送サービスには対応していません。)



●新開発のスピーカーシステム

●DVDビデオプレーヤー内蔵により、タイトル数が充実してきたDVDも気軽に鑑賞。話題の映画などもデジタル高品質でお楽しみいただけます。●現行放送もさらに美しく。新開発のハイ・プログレッシブ回路が画像のチラつきを抑え、スポーツ番組など動きの激しいシーンもよりリアルに再現します。



多彩なデータ放送が楽しめるBSデジタルハイビジョンチューナー、9月発売。

●BSデジタルハイビジョン放送やBSラジオ放送に加え、BSデータ放送もお楽しみいただけます。また、D3端子付きテレビと簡単接続。高画質映像を再現できます。



BSデジタルハイビジョンチューナー TU-DT1 オープン価格(オープン価格の商品は標準価格を定めていません。)

36型BSデジタルハイビジョンテレビ

**VIZON**

HVC-36DZ1 (M) 標準価格570,000円(税別)(リモコン付)  
システムラック(別売) KA-TD-36DZ (M) 標準価格80,000円(税別) 合計価格650,000円(税別)



## 約束 以倉 紘平

〈来年 再来年

もっと先の真夏の海で

こんな入道雲 こんなヨット

こんな海を見たとき

中に私が必ずいるから

大きな声で呼んで下さい〉

書棚の愛読書に挟んである暑中見舞状

二本マストに五枚帆のヨット

鉛筆で画かれた背高大人道に

幼さの残る文字で即興詩が書き込まれている



昭和四十四年八月三日 女生徒名の署名がある  
宛名には妻の名前が記されている

昔 中学生を教えた彼女の教え子の一人らしい  
二十年以上も前の印象はもう薄れている様子だ

ぼくはこの絵葉書の即興詩

〈中に私が必ずいるから〉という言葉を  
その後の女のどんな現実よりも信じている

ぼくは沖に出ていくヨットに大きな、大きな声で叫ぶ  
すると 日焼けした顔に白い歯をみせ  
ちぎれるように手をふる少女の姿が見えるのである



——花と人と街と——  
第8回 岩渕 幸子



native wedding  
フレーム制作：森野茂夫



いわぶち さちこ  
＜イラストレーター＞  
神戸市垂水区在住

生きていると、楽しい事、苦しい事、理不尽な事、いい人、悪い人、弱い自分、いろんな事にぶち当たります。生きている限り、私は、それらをありのままに受け入れて、作品を創り続けていきたいと思います。

大切な人達に感謝を込めて。 Schiko

“ベイシティバンクかんしん”は「共感・対話・信頼」を企業理念として、地域の文化・芸術の育成に努めております。

この“かんしんストリートギャラリー”も芸術の香りをほのかに漂わせたアートのスポットとして、本年は「花と人と街と」と題したシリーズで様々な作品を紹介してまいります。



生田新道に面したストリートギャラリー



# KOBECCO

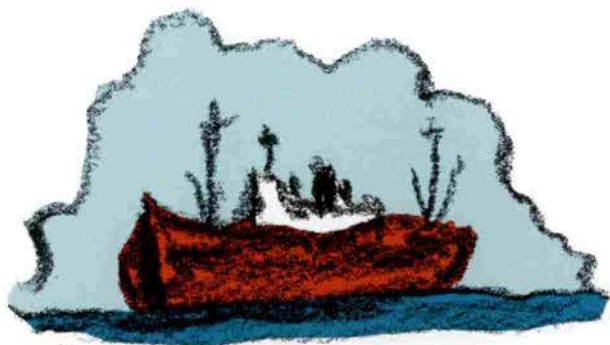
月刊神戸っ子8月号

No 471

AUGUST 2000

これは神戸を愛する人々の雑誌です  
あなたのくらしに楽しい夢をおくる  
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ  
これは神戸っ子の心の手帖です

表紙／中西 勝「花こぼれて」



トリ

イラスト／黒田征太郎

28

## 住宅特集

KOBEに住まうエレガントライフ

神戸のアーバンデザイン〈8〉 武田則明

神戸のモダンリビング〈8〉 有村桂子

59

## 第24回井植文化賞 発表

文化芸術 科学技術 社会福祉  
地域活動 報道出版 国際交流

## talk

22

小室豊允《夢対談》

「田園工場交響詩」

岩田弘三 小室豊允

## series

70

ミステリーグルメ 神戸篇〈6〉

「ONE DAY LILY」ウドノ葉生子

74

竹久夢二 四つの恋のものがたり〈15〉

「お葉出産の謎・死産？」中右 瑛

86

新連載小説

異端の薔薇〈2〉 中谷衣里

## series

6 ポエムドコウベ 「約束」以倉紘平 写真／小山 保

11 セカンドカバー

「2000 Collaboration Art Manifesto」 鶴本昭三

12 KOBECCO2000 陳 豊春／吉田早夜華

14 コウベスナップ

16 ある集い 国際ソロプチミスト神戸／K~DReams

18 神戸新百景 「水族園はハイカラ」 鮫島 叡

20 神戸のお嬢さん 上原万由子／藤原みえ

55 おなじみプロフェッサーPの研究室 岡田 淳

56 私の意見

「嬉しい50年 皆さん有難う！」 妹尾美智子

58 神戸を福祉の街に

「施設の子どもの暮らしをよりよくするための規準ができました」

66 はるにゃんのHYOGO WALK

「「スポーツクラブ21ひょうご」の推進について」 山田 弘

76 亀井一成のズームインズー

「イルカもオルカ（シャチ）も哺乳動物、サメは魚なんだ」

78 有馬歳事記 「人と出逢える街・有馬〈9〉」 森 正人

80 びっと・いん

「パニフィチョ シベリ」「味路家」「俵屋」「サウエスタン」

81 中村友一の味な街「シェ・ローズ」

82 もだかる0008

84 ポケットジャーナル

90 海 船 港

「「ばしふいっくびいなす」で行く 田崎真珠2000年記念クルーズ」

92 啓介いろは歌「保久良神社いろは歌」 今井啓介

93 神戸っ子倶楽部通信／愛読者プレゼント

94 北野大散歩「Cafe Liang Jia」「ギャラリー北野坂」

96 神戸百貨会「レスポワール」「エスカレー」

98 神戸うまいもん&ドリンキング「和黒」「ティファーナ」

カメラ／米田定蔵 池田年夫 松原卓也 米田英男 森田篤志

KOBE EXCELLENT FASHION

# 神戸シャツ

こだわりと最高の着心地を提供する  
神戸シャツのオーダーメイドシャツ。  
「クロネコマーク」が信頼の証です。



★選りすぐった一点を...

## Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-11 TEL.321-1710

KOBE  
EXCELLENT SHOP

ハイカラ神戸の伝統を  
現在に伝える名店

★神戸唯一のボルボネーゼトータルブティック

BOUTIQUE  
*Omura*

神戸市中央区元町通3-2-18  
ボルボ店 TEL.391-0014  
ピアノコ・ドンナ店 TEL.391-4601  
(クーカイ店)

★よろず御衣縫上處

## 神戸シャツ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 TEL.331-2168

★婦人帽子

maxim  
マキシン

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13(トアロード)  
TEL.331-6711 全国有名百貨店婦人帽子売場

★伝わる真ごころ 最高の風格

手づくり  
お読え紳士服

Bespoke Boutique  
欧風館  
KOBE

創業明治16年 金 株式会社 柴田音吉商店

本店 神戸 元町本通4丁目アーケード南 TEL. 341-1161  
東京店 東京 帝国ホテル本館 アーケード内 TEL. 3503-7973





●Second Cover 8月

## 2000 Collaboration Art Manifesto

嶋本 昭三〈アーティスト〉

嶋本昭三氏を中心に、3月11日にフランス、ディジョンにてコラボレーションによるパフォーマンスが行われた。

その内容は「時の記録（2000年1月1日の記録）」と題し、世界より集めた2000年1月1日の新聞約140紙、世界のメールアーティストから送られた1月1日の新聞を使用した作品約160紙を麻紐で繋ぎあわせることにより地球をイメージしたキャンバスを制作。その上で熱気球を用いて上空20mより、新たな1000年に、また21世紀へ「平和」という願いを込めた5色の絵の具を投下しコラボレーションにより作品を制作した。上の写真は、このプロジェクト実行に際し、終始同行した国際的なフォトグラファーBen Simmons氏の撮影によるものである。

※スペースの関係で、今回は全25枚の写真のうち6枚を紹介します





KOBECCO  
2000

陳 豊春

## 不可能を可能にする力

Feng-chun Chen

シドニーパラリンピック競技大会  
台湾代表 水泳選手



トアロードで 撮影/尾上達也

「（撮影するなら）こんな頭にするんじやなかったあ」。あどけなさの残る笑顔で、坊主頭を何度もなでた。99年フエスピックバンク大会の自由形50m・100mで銀メダルを、200mで銅メダルを獲得した泳ぎがシドニーパラリンピック競技大会への出場を決めた。台湾国籍のため台湾代表としての出場だが、中央区で生まれ育った。神戸っ子だ。水泳歴わずか2年で世界のレベルに達するという、驚くべき成長を見せる。

先天性の視力障害で、中学より神戸市立盲学校に通う。高校に入った頃、わずかに見えていた右目の視力が急激に衰えたことが泳ぎ始めるきっかけとなった。「あと数年で見えなくなるって覚悟したら、何かしきたいって思った」。現在は専門学校を休学し、「楽泳会」という団体で大会に向け朝晩のトレーニングを行っている。「水泳は特にメンタルな部分が筋肉に影響する。周りの人たちに楽しく泳がせてもらってるから、記録が伸びているんだと思う」

昼間はスポーツ選手に必要な栄養学や将来スポーツ鍼灸師になるための勉強、と充実した日々を送っている。「障害は消せない。だから、自分自身にたくさんの知識や技術を重ねてカバーする。不可能って言われても可能にしてきた過去の自分、可能にしたと思う自分の性格が好き」

シドニーではオリンピックが終わった10月18日からパラリンピックが始まる。まもなく調整のため台湾へ。「何がなんでも勝りたい。こんなにも執着心が湧いてきたってことはばくも選手らしくなってきたのかな」



KOBECCO  
2000

吉田 早夜華

心で奏でる楽器となつて

Sayaka Yoshida

(ニュー・オペラシアター神戸所属)  
ソプラノ歌手

武庫川にて 撮影/米田英男

小柄な体に丸い顔。その表情の豊かさについて引き込まれてしまう。平成11年度「坂井時忠音楽賞」を受賞したソプラノ歌手の吉田早夜華さん。大阪音楽大学学部専攻科を修了後、地元西宮のニュー・オペラシアター神戸に所属した。初主演の「アマールと三人の王様」以来10年にわたり全公演で主役を演じ続けてきた実力派だ。「音楽は自分が楽器。役とひとつになって心の奥深いものを表現しようとすると、経験が顔を出してくる」

2歳の頃、やかんの湯を全身に及び3日間生死の間をさま迷った。今も残る火傷の跡は心にも大きな傷を残す。野口英世が愛読書だったという少女の頃、「いつも、あたりまえじゃない自分」を感じていたから、ちっちゃなことに感激したり、人の痛みがわかるのかもしれない。人間の本质を掘り下げる深い洞察力と表現力から生まれた歌声は聞く人の心に深く響く。

平成8年に日本を代表するオペラ「夕鶴」(日生劇場オペラ教室神戸文化ホール公演)で作曲家團伊玖磨氏指揮のもと主役のつうを演じた。さらに昨年、イタリアのパヴィア市とマチエラータ市の公演で同役を演じたことが大きな転機となる。「劇場の空気と体がひとつに溶け合って、観客の感動が循環してはね返ってくるんです」。排他的なヨーロッパオペラ界に壁を感じていただけに日本人が堂々と演じられる役、つうに会えたことは運命だったという。「今、つうを演じる第一人者になるのが夢」





# ↑田崎俊作氏・勲三等瑞宝章叙勲を祝う

社団法人日本真珠振興会会長の田崎俊作氏が、春の叙勲に際し勲三等瑞宝章の栄に輝いた。“真珠業界の光栄”と、6月29日ホテルオークラ神戸で祝賀会が開かれた



「フォービート・ジャズの夜に酔う」  
6月17日、元町商店街カフェ「萬屋宗兵衛」で中村新太郎（アコースティック・ベース）・横田泰雄（テナー・サクソフーン）・増田まさし（ピアノ）による「JAZZ NIGHT」が開かれた



## K O B E コウベスナップ S N A P



「サントリイ」地域文化賞2000授賞式  
神奈川県「ヨコハマ映画祭」、静岡県「財」浜松交響楽団、島根県「波佐文化協会」、愛媛県「高島華背大正ロマン館」、高知県「土佐絵文歌舞伎伝承会」が受賞。6月23日大阪全日空ホテルにて授賞式

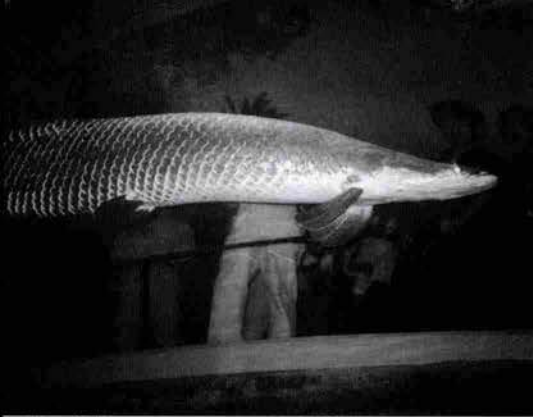


「第5回市民と海上自衛隊のふれあい」  
6月24日、潜水艦「みちしお」の見学、阪神基地隊司令・古庄海将補の公演のあと、市民と海上自衛隊の第5回総会と懇親会が開かれた



↑花柳呂月師の県功労者賞受賞を祝う  
兵庫県より長年にわたる舞踊家としての功績をたたえ、県功労者賞を受賞された呂月師。6月18日ホテルオークラ神戸にてお祝いの会が開かれた。96歳ですます盛ん





#### ↑糸でんわでコミュニケーション

兵庫県立近代美術館「アート・ナウ」に出演中の紙コップアーティストLOCOさんのワークショップが、7月1日に。自分の写真つきのオリジナル紙コップを作り、参加者全員で糸でんわ。LOCOさんのお父様はN T Tにお勤めという驚きの事実も発覚

↓細川佳代子さんスペシャルオリンピックを語る  
6月23日、細川佳代子さんが神戸婦人有権者連盟の勉強会に講師として招かれ、スペシャルオリンピックの感動的なお話を

報告  
一 嶋本昭三氏「コラボレーションアートプロジェクト」  
「国際コラボレーション協会」を設立した嶋本昭三氏（右）。  
6月24日・7月29日、フェリスモ美術館で、そのプロジェクトの報告とフランスで制作した作品を展示。フェリスモ  
矢崎和彦社長（左）と



#### ↑須磨水族園に「アマゾン館」オープン

地球最後の秘境とよばれるアマゾンに生息する魚類などを展示するアマゾン館が、“人と豊かな自然”をテーマに、7月7日オープン。日本初のチューブ型水中トンネルで頭上を通過するピラルクにドキドキ



## K O B E コウベスナップ S N A P



一 神明倉庫がN・Y風に変身  
7月7日七ツの神戸ハイパーエリアに、40年前に建造された神明倉庫の建物がニューロクスタイルのインテリアに変身。吹き抜けの1階にはカジュアルなダイニング&カフェバー「BREXATABLE」が、3階には高層「ハイバートライズチャーチ」をオープン。プロデュースは（株）バルニバービの代表取締役・佐藤裕久氏（写真右下・左）。初日には1000人が大集合



#### ↑花柳小三郎師、花柳寿応賞新人賞受賞

7月9日、ホテルオークラ神戸にて、日本舞踊家・花柳小三郎師が日本舞踊協会から受けた寿応賞新人賞受賞を祝う会が開かれ、約250人が集った



# いっそう地道な奉仕を願う 〈国際ソロプチミスト神戸〉

## 国際ソロプチミスト神戸認証30周年記念祝宴



### ★ある集い★

認証三十周年を迎えた国際ソロプチミスト神戸（佐伯陽子会長、会員数五十三名）では、去る六月二十六日（月）午前十一時より神戸ポートピアホテルにおいて、三十周年の式典、祝宴が行われ、姉妹クラブなどからの約二百五十人とともに三十周年の節目をお祝いした。

国際ソロプチミストとは、管理職についている女性や、職業・専門職をもつ女性たちで国際的に組織されている奉仕団体で、各地域に奉仕のためのクラブが作られている。同クラブでは、一九七〇年六月に兵庫クラブとして日本で四番目に発足している。地域に奉仕するだけでなく、国際的に組まれたプログラムにも参加し、また、女性の地位向上の為や国際理解と世界友好に貢献している。

この日は三十周年を記念して、兵庫県に訪問入浴車、神戸市に点字プリンター二台などを六か所に寄付・寄贈したほか、建築家である安藤忠雄氏の講演が行われた。祝宴では、三十年の歩みのなかでの思い出や、印象深かったことなどの数々を、他クラブのご縁の深い方々からお話をいただいた。変革していく社会福祉情勢のなかで、今後二十一世紀にむけて、より一層地道な奉仕活動が続けていきたいと、出席者一同願い、感謝のうちに散会した。

（広報委員長 宮脇テル子）

■連絡先／国際ソロプチミスト神戸事務局  
神戸市中央区港島中町6・10・1  
神戸ポートピアホテル7階  
TEL078・303・0028



# 神戸「人・街・夢」 復興プロジェクトチーム 〈K~DReams〉

神戸 人・街・夢 復興プロジェクト  
K~DReams マンスリー



## ★ある集い★

それにしてもK~DReamsはとんでもない目標を掲げたものです。  
「神戸に百万人、人を呼ぶ」

けれども私達は、大真面目なのです。

今年三月、K~DReamsは、自分達から神戸を活性化しようというボランティア団体として発足しました。現在NPO法人化申請中、二十代、三十代の元気なメンバーを中心に、神戸のビタミンとなるべく始動しました。

K~DReamsでは「2001計画」として、新世紀を迎える来年にカウントダウン、ミニチュアフライトショー等のイベントを神戸で開催する準備を進めています。また、これまでもライブや講演会を催し、好評を博し、今後も清掃ボランティアや盆踊り、ファッションショー、K~DReams役員の伍芳の古箏コンサート等を今年中に企画しています。

五年前、神戸は突然その大地から強烈な試練を課されました。街は瓦礫と炎と粉塵に包まれ変貌したけれども、私達の心は決して神戸から離れません。あの試練を経てなお前向きな神戸に生きる私達だからこそ、必ずや何らかの形で神戸の活性化に貢献できると信じています。

大好きな神戸の街の、力になりたい。そう思っただけで、K~DReamsに声をかけてください。一緒に二十一世紀の神戸を元気にしていきたいと思います。

〈代表 山下龍一〉

■連絡先/K~DReams本部  
神戸市中央区野崎通4・4・12・61  
TEL 078・2911・6310  
FAX 078・2911・6313  
<http://www.portnet.ne.jp/~k-dreams/>



# 景百新神戸

〈18〉

## 水族園はハイカラ

鮫島 叡

〈神戸市立須磨海浜水族園 園長〉



神戸はハイカラが似合う、ファッションやお菓子や街並みというのがない。住んでいる人々の心がハイカラなのである。躍動しているのである。ハイカラ神戸の原動力は神戸っ子の心意気なのかもしれない。生活と遊びが程よく溶け合って街をつくる。それが神戸の風景を醸し、セピア色になっても心に残るものを創り出していく。

水族館も例外ではない。神戸は水族館発祥の地である。明治30年、兵庫区の和田岬に日本で初めて水族館が建設された。明治維新に続く富国強兵思想の真っ只中、魚を飼育しそれを見て楽しむというハイカラさにさすがの神戸っ子も唸ったであろう。水族館という言葉が使われ出したのもそれ以降のことである。

その後、昭和32年に当時東洋一といわれた須磨水族館ができたが、老朽化のためこれを取り壊し、昭和62年神戸開港120周年を記念して、現在の須磨海浜水族園が誕生した。その規模の大きさ、古今に名を知られた白砂青松の地、須磨という立地のよさ、珍獣とされたラッコやイルカの魅力、園内の上品な演出とランドスケープなどが大評判となり、全国に水族館の観光施設としての重要性が認識され、大型水族館ブームの火付け役となったのである。

そして今また「アマゾン館」が完成した。生命の不思議と共生をコンセプトに、アマゾンの熱帯雨林とそこに棲む生き物たちの息吹を体感

してもらい、地球環境の保全や野生生物の保護の必要性を訴えていこうというものである。

入口を入ると、流れる癒しの音楽につつまれ、南米インカを連想させる洞穴風の長いレンガ道が続く。そこを過ぎると水深6メートル、巾9メートルの大水槽が木々の間に見える。そこにはインディオの生活と深くかわつてきた巨大魚たちがゆつたりと泳ぐ。その水底にはトンネルも見える。

効果音楽が森林の朝の静寂から気だるい昼下がり、スコール、夕暮れのひと時を奏でていく。それと同調して館全体の照明も移ろっていく。アマゾンの雰囲気の中、擬岩、擬木の中を進むと巨大なアナコンダが首を覗かせ、エメラルドグリーンツリボアアがとぐろを巻いている。シヨウジョウトキもいる。ヤドクガエルのコントラストも美しい。

水草水槽やジオラマ水槽を左右に見ながら緩やかなスロープを下りると、床をガラス張りにした日本初のチューブ型トンネルに入る。世界最大級の淡水魚ピラルクやジャウー、ピライーバー、シルバーアロワナなどを真上に、横に、下に見る。圧巻のパノラマである。

地球最後の聖地、アマゾンに潜む多種多様な生き物たち、そこには生命の星地球の神秘がある。悠久の時を生き続けた古代魚たちは、私たちに何を語りかけてくるであろうか。

■さめしま・さとる

1940年鹿児島生まれ。1963年鹿児島大学水産学部卒業。神戸市職員として衛生監視業務に従事。1992年4月より現職。現在、(財)神戸国際観光コンベンション協会専務理事、(社)日本動物園水族館協会近畿ブロック代表理事、兵庫県博物館協会副会長、神戸市動物愛護協会理事など。著書に『せとうち百魚百話』（神戸新聞総合出版センター）がある



撮影／米田定蔵



## 神戸のお嬢さん

# 愛くるしさあふれる明るい笑顔

上根万由子さん（ヘアノンシスト企画勤務・フリーアナウンサー）



深江にて 撮影／米田英男



推薦者 植草貞夫  
スポーツキャスター

上根さんは2年前に他界した妻・植草富士子の話し方教室の最後の生徒さんです。可愛い子がいるから、お父さんの事務所で使ってくださいとのこと、現在の彼女があります。フランスの高校に留学し、大学は甲南大学文学部に学びました。両親、姉、兄の5人家族。家族旅行、おいしいものの食べ歩き、末っ子でみんなに甘やかされています。

アノンシスト企画での仕事は、各ホテルを中心としたブライダルアナウンサーの派遣等、人間関係の難しい仕事。持ち前の明るさでテキパキとさばっています。ゴルフの練習も始め、囲碁の勉強もしています（サンテレビ日曜日午前8時出演中）。ボーイフレンドの有無は？です。



## 神戸のお嬢さん

# “意外な”一面に魅力がいっぱい

藤原みえさん 〈サンテレビ「好き!神戸」リポーター〉



ポートアイランドにて 撮影/米田英男



推薦者 村上和子  
サンテレビプロデューサー

さわやかな笑顔で人気上昇中の、藤原みえさん。私が担当する、サンテレビ「好き!神戸」の番組リポーターとして、現在活躍中です。

武庫川女子大学短期大学在学中から、タレントとしてテレビ、ラジオに出演。もっか、旺盛な好奇心と、軽快なトークで、その活動の幅を広げています。

透明感のあるガラス細工のような華奢なイメージとは対照的に、うれしくなるほど伸びやかで、たくましい内面。先日、サーパス神戸の始球式で、豪速球を投げ、みごとストライク。観客席から「ウオー!」のどよめきが起きたほど。これからは、どんな“意外性”を見せてくれるのか、飛躍が楽しみな藤原さんです。



安藤忠雄設計ロック・フィールドの静岡ファクトリーをたずねて

# 田園工場交響詩

岩田弘三 vs 小室豊允

(株式会社ロック・フィールド社長)

(姫路獨協大学学長)



▲白い美しい回廊が工場の玄関だ。ハーブの植樹と左手に柿の木が

いまをときめく食文化の最先端を走り  
神戸に本社を置く株式会社ロック・フ  
ィールド。8月号の「夢対談」は、5  
月にリニューアルした静岡ファクトリ  
ーのある浜松を、小室豊允学長が訪ね、  
建築家安藤忠雄のイズムと岩田弘三社  
長のイズムが奏でる「田園工場交響詩」  
をお届けします。

## 21世紀の「神戸ブランド」構築を

小室 岩田さんがロック・フィールドを神  
戸から食文化として発信される時、何を  
考えていますか。

岩田 ぼくは神戸っ子として考えること  
は、ブランド戦略なんです。神戸のブラ  
ンドを21世紀に全国発進して行くという  
ようなことをいわれる。「ブランド」とは  
何かということになる。

日本という国はですね、ハードの面で  
強いんですね。メーカーとしてもね、ソ  
フトの面が極めて弱い。「ブランド」とい  
うのは、ある意味ではソフト面の要素が  
強いんですね。

われわれは今、「ブランディング」に取  
り組んでいます。そのためには何が大切  
かというと、「デザイン」ということです  
ね。「デザイン」というと色んな意味があ  
る。基本的に例えば「スターバックス」  
という会社がシアトルにある。

小室 シアトルからカナダまで支配してるね。

岩田 アメリカ、  
フランスもそう  
ですよ。神戸と  
姉妹都市で「ス  
ターバックス」の  
社長と私は友達  
で、定期的によ  
く会ってます。

神戸から、例  
えば「スターバ  
ックス」のよう

に世界に情報発  
信していれば、非常に神戸らしい「ブラ  
ンド」が構築できる。彼がシアトルから  
スタートできたことを考えると、神戸も  
そういう素地を持っている訳ですよ。か  
つて、神戸にいろんな「ブランド」があ  
ったけれど、今、低迷期にある。「ブラン  
ド」のデザインと「ライフスタイル」な  
んです。ね。「スターバックス」がミラノの  
カフェバーをイメージしている。これも  
売りが「ライフスタイル」ですね。

神戸の「ブランド」は、子供服やお菓  
子の「ブランド」が元気だったけれど、  
神戸が交通手段として船しかなかった時  
代、絶対的な情報としては欧米先進国か  
ら入って来ていた。

そういうものが、パンや洋菓子や家具  
であつたり。神戸は絶対的に有利な時代  
だった。

憧れを、着せてみたいな、食べてみたい







▲小室学長と岩田社長。工場の汚水は還元してハスの花やアメンボの泳ぐ小川に

などということ、やっていけた訳です。私達は、新しい神戸発の「ブランド」をしっかりと情報発信していこうということ、この工場もリニューアルするまでは「神戸ポテト・ファクトリー」という名前で10年やって終わつたし、看板を外したんです。

あらゆる価値観が時代と共に変わる。それで美味しさの価値観が、高級な三星のシェフが作るという時代があつたけれど、今は、健康や安全、安心寄りの価値観を10数年やってきたんですよ。1990年代は「失われた十年」といわれ、極めて日本が自信を喪失した時代でした。しかし、世の中に価格競争が吹きあれた時代ですが、私どもは絶対に価格は落とさなかつた。それよりも、品質を高め、バリューを上げることで、この10年が一番業績がよかった時代なんです。

特に、これからは、新しい価値観があつて、環境問題に対して、資源・ゴミ・エネルギーがあらゆる面で絶対的企業の価値として認められる時代になってくる。神戸の魚崎工場でもやっているんですが、たまたまここは自然環境がいいから、私どもの会社が目指しているところが判り易いと思つたので見ていただいた訳です。東京ファクトリー（工場）は、三子玉川に次に造るのですが、もつと21世紀型の未来工場を造ろうとしていますから、あらゆる面でハイタッチ、ハイテック、環

境的なものもクリアして、今、安藤忠雄さんが設計中です。

ロックフィールドは顧客から見た価値創造をやつて来た、その結果として今、「ブランド」というものが、しっかりと反映されるのではないかと思つてゐるんです。

### 環境時代の静岡ファクトリー

岩田 この静岡ファクトリーは、建築家の安藤忠雄さんの設計ですが、彼の作品は住吉の長屋を含めて、極めて不便、極めて快適性がないとかね、ある意味では経済的な要素も含めて、いろいろ話題にされてきました。

しかし、1960年代に住宅が一気に工業化されてきて豊かな生活になったのですが、彼は、そういう一元化されたものがほんとうに生活者に優しいんだろうかというような問いかけの中で、ある意味で何もかも便利というようなことが必ずしも豊かでない、不便さの中にも優しさや豊かさがあるのではないかと云っています。

今日見ている、だいた工場は、食堂へ上がつて行く階段が優し



◀ 風力発電の風車が舞うグリーンの芝生と彫刻



い。負担を感じさせないように幅は6mあります。従業員は200人ちよつとですから、その200人のための機能的な階段なら2m弱あれば充分なんです。ところがあのゆつたりとした階段が上がって自然の芝生を見ると、午前中のもの凄いタフな仕事の疲れを癒してくれる。そういうことを含めて、工場のような生産性だけを求める機能の中で、果して機能だけでいいのか。午前中働いている時に、今日の昼の食事は何か、デザートは何かと考える。ここのオーガニック・レストランは一汁何菜、デザートもあり、コーヒーマスエスプレッソが飲めるといった充実ぶりなので、食堂へ上がって親しい仲間と1時間、それも自分たちの作った、神戸コロッケやサラダを食べ放題で200円。食事を楽しくおいしく食べると午後の生産性が変わってくる。絶対的な効果ですよ。

働く人たちは、現場の床が常に濡れている。コロッケを作る時は、瞬間的に40〜50℃の中だし、荷物を備蓄する所は2〜3℃ですからね。そうすると3Kです。人間関係はギスギスする。それに、ロックス・フィールドはこの地域では全く無名の新興会社で、ここにはホンダ・スズキ・ヤマハ等ずらりとあつて、バブルの最後の頃で、人は集まらない。そんな中で楽しく豊かに働いてもらうために、食

というものをしっかりといい形で振ると、人間の生産性から気持ちのギクシャクした人間関係も見事に生かされると、カップチャーターを全工場で行ってきたのです。

今の世の中、17才の子供が切れる切れないのって、教育とか家庭とかいわれるけれど原因のひとつは食生活です。食品も戦後からバブルの崩壊にいたるまで、一気に欧米化し、工業化してきたことが我々を豊かにしたのは事実です。その工業化のプロセスでは豊かさもあった。

逆に今の時代、少子化・高齢化になってきて、工業化をお客さまは必要としていない。けれどメーカー側は工業化を否

定することは、全く死に値する訳です。顧客は何を求めているかが、今一番大事なことだと思います。

安藤さんの作品は、今欧米で評価が高い。歴史的に建築の持つ新しい豊かさとか、建築のデザイン性とか機能性だけでなく、建築の持つ文化性に対して、日本人より欧米先進国の人々の方がやや理解力があると思う。時代が変わって行く中で、顧客のニーズや価値感がモータリティーに変わってきている。とはいえ、私たちはそのことを現状ではなかなか否定できない。目先の中期の減収減益になるということをやりたくないですよ。

小室 T型フォードというものでさえ、商品を開発すれば1200万台ターッと売れる。一人ひとりが自分の好みの車を買いたい時代で、価値観が多様化している顧客のニーズを掴むコツは何ですか。

ひとつはライフスタイルを見る、世界全体のものの考え方が、開発一辺倒から環境とかを考える時代になってきた。

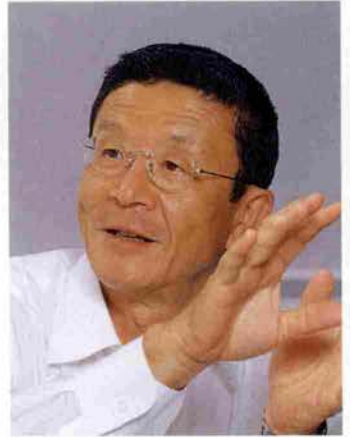
岩田 私の会社でいいますと、29年前、初めて「そうざい」をやった時は貧しい時代ですから、ヨーロッパの高級デリカテッセンをやるう、その時には、顧客もそんなニーズがもの凄くあつた。憧れでしたよね(笑)。

小室 団地へ入居するのも憧れだった(笑)。

岩田 当時、スモークサーモンを年間200トンぐらい作ってた。我々の技術にするのには大変でした。世界中のサーモン工場を見て廻ってね。その後フランスのバテを作って、これも売れた。伊勢エビもやって全部ヒットした。5年前までは中元商品は30%に近いシェアを占めて30億円ぐらい売っていました。

もうこれからは、お中元の時代ではない、パーソナルな時代です。会社と会社、会社の中の上下関係、ましてや部下が上司にモノを贈るのは反対やないですか(笑)。貧乏人が金持ちにモノを贈るのやから(笑)。もうこれはビジネスモデルが変わると思った。年功序列、終身雇用は全部精算しました。そういう時代が来るという前提のなかで、取引先にモノを贈るといふこともなくなりますよ。安藤さんは中元を受け取らない。ここの庭の柿を送ったら喜ぶだろうと、「あなたと一緒にやった工場の庭の柿を収穫しましたよ」そしたら「岩田さん、あなた処の庭の柿は若いので、渋い」と書いてきた。(笑) 3年後には、「美味くなったなあ。これは大切なギフトや」と彼は言うんですよ。

これからの食文化は、高級料亭・高級レストランやなく、健康と安全と思う。鮮度がよくないとアカン。絶対これからは、環境問題も考えて。そこで、地球健







◀ 右上／オーガニックレストラン、右下／この昼食の美味しそうなこと ▶ 中上／見事な環境対策 ▶ 左上・下・中下は清潔で機能的な工場と神戸コロッケが次々と誕生する風景



## 少子化時代インターネット時代を見据えた工場づくり

康家族という「そうざい」づくりになったんです。

岩田 私はトヨタをライバルと言ってます(笑)。いろいろ、見て、聴いてトヨタをベンチマークしています。

もしトヨタが燃料電池の車をいち早く開発したらナンバー1になりますよ。ハイブリットを作ただけでも倍売れている。60万円と高いのに倍売れるのは、顧客が自分の人生観や感性に合うものを買うのに投資を惜しまない。価格のみに左右されるのではなく、環境問題に対して、「私は地球人や」という意識の高い人もいます。東京で今、オフィスワーカーが一番受難の時代なんです。昔はブルーワーカーがきびしい時代があったけれど、今はそうでもない。オフィスワーカーは、リストラはある、蓄財はできない。それで三菱地所・森ビル・住友不動産のオフィスの朝食・昼食を中心として、おそうざい店舗を増やしてるんです。

これは「サラダバッグ」なんです。小室 丸の内や有楽町、日比谷とか。岩田 そう。要するに顧客の求めることをやろうという訳です。お客さんが求めるマーケット・商品・サービスです。

小室 その中にインターネット販売も出

てくるのですか。

岩田 ニューヨークと東京と。わが社のスタッフで研究中ですが、5年後には売上の50%はインターネットを利用した商品になる。これはちよつと新しいビジネスで、基本的には食文化は、必ず医食同源に行くだろう。そのあたりの個人客の開発を徹底的にやろうという見通しですね。その商品を中心に基礎開発をやるという。われわれの会社が21世紀に向って歩む中で、今日小室先生に見ていただいたこの静岡ファクトリーは、工場ファクトリーの在り方として、従業員の職場環境を整えることの意義が、一番判り易い現場なんです。

小室 いや、勉強になりました。託児所も完備してね。

岩田 30〜40人しか預かれないけれど。女性が安心して子育てをしながら働くことができる職場環境とは、安心して朝ここに連れて来て、昼休みに託児所に飛んで行っておっぱいをやって、食事をして、1時間子供と過ごすことができるということなのです。

小室 竹村健一さんが、加賀屋の仲居さんたちはサービスがいいというので行ってみると、ちゃんと保育所を作ってる。夜でも働くでしょう。安心して預けられる所があることは働き易い。私はこれを全国に紹介した。「加賀屋のサービスは

保育から生まれている」とね。

岩田 カリフォルニアに年間の売上高の1%を福利厚生費に入れている会社がある。今ね、うちの託児所を出た子どもは絶対健康だという食事を作れと言っている。朝、手作りの野菜ジュースを飲ます。食事だね。これが皆コストがかかると思っていた。採用の募集広告がこの辺りは見えない。口コミでどんどん集まる。辞めない。ここで社員がモメたことがない。小室 それは食事のおかげやね。

岩田 ここでは工業的なものは出さな。フレッシュな素材で、バランスをとれど。のんびりしている土地だけれどね。モメませんよ。

小室 それにこの広さが贅沢やね。なんぼ狭い所に金をかけても贅沢とは言えん。

岩田 ここへ来て3時間ぐらい居て、神戸へ帰ったら7時から8時。第二東明ができたら、東京へ2〜3時間です。

小室 便利になりますね。アメリカでは工場に小学校もつくっているから、頑張ってください。

いやー今日は清々しい静岡ファクトリー見学でした。

岩田 クリスマスにここへ巨大ツリーをつくって、近隣の人々に楽しんでもらいます。





# 港づくりに50年 21世紀に挑む海の技術



寄神建設株式会社



本社1階にて創業者である寄神美好会長と寄神茂之社長、寄神正文副社長（写真左より）。3人での写真は数10年ぶりのこと

21世紀を前にした今年8月5日に設立50周年を迎えた寄神建設株式会社。戦後間もない神戸の地でわずか15名で創業し、以来半世紀にわたり常に海という舞台で「みなと神戸」の新風景をつくりあげてきた。いま、神戸から世界へ。最先端の海の技術（メガテクノロジ）で新たな21世紀の都市づくりに挑む同社取材した。

「ほら、あそこに見える船がこれからの埋立てに向けて海底の地盤を改良する作業をしてるんです。眼下に広がるポーツアイ二期の緑地の向こう、赤と白の縞のタワーを立てたサンドドレン船が10数隻浮かんでいる。昨春秋に着工した神戸空港建設の様子を指差しながら寄神茂之社長が説明してくれた。

記念すべき2000年に設立50周年を迎えた喜びを「まさに港とともに生きてきた50年。神戸に大きくしてもらった会社です」と社長は表現する。その横で副社長の寄神正文さんが「50年たつてようやく神戸で『よりがみさん』と正しく呼んでもらえるようになりましたよ」と笑う。巨大な船を操り海と陸の間に新しい街を生み出す。神戸の街の基盤をつくり続けてきた寄神建設の半世紀の歴史を聞きながら、ポーツアイランドやメリケンパーク、ポーツアイランドや六甲アイランド：「私たちがイメージする神戸の最も神戸らしい風景のほとんどに携わってこられたのにあまり知られていないのは寂しいですねと聞くと、副社長は「地味な仕事ですが、私たちに地元の神戸に貢献してきた誇りがあります」と答えた。

最近では関西国際空港や明石海峡大橋、瀬戸大橋、しまなみ海道といった橋梁工事や阪神高速道路湾岸線などの道路整備、河川改修、トンネル工事、ダム建設、ビル・マンション建築なども手掛けている。その巨大な建造物をつくる全てに寄神建設の作業船団や技術が必要とされる。水深50メートルの海底を固める地

1950



ポーツアイランド埋立ての際、一度に1000m<sup>3</sup>もの土砂を積んだ土運船を押し「第8神海丸」（1966年頃）



創業当時の第2号起重機船（1950年頃）





神戸空港建設中のボーアイ11期沖を眺める社長と副社長（神戸キメックセンタービル展望室にて）

盤改良船、甲子園球場の20倍を埋立てる大量の土砂を運ぶ土運船、巨大なクレーンで4000トン・100メートルの橋を吊り上げてミリの精度で架ける起重機船…。巨大でいて精妙な工法。これらの技術はメガテクノロジーとよばれ、現在、神戸でのノウハウを生かしながら全国、世界の新しい港づくりに貢献している。驚くべきことに、これらの船のほとんどは、創業者である寄神美好会長のアイデアから生まれたものだという。

1920年淡路島に生まれた美好会長は、大工から潜水夫へ転身し、戦後沈没船の引き上げやそれらの解体作業に命をかけてきた。1949年、総勢15名の寄神海事工業所をつくり、翌年に法人化した。その年のジェーン台風で沈んだ船を引き上げるのに仕立てた起重機船が現在日本最大を誇る「海翔」への出発点であったと言う。天性のカンで氣運を讀む力と、そのアイデア力で世界の海洋土木の分野に最先端の技術を提案し続けてきた人だ。震災の半年前、茂之さんへと社長業がバトンタッチされた。「復興工事や下水道の復旧と走り回って最近やつと落ち着いてきました」と笑う。趣味はパソコンの組み立て、さらにはソフトまで制作するという頭脳派だ。

現在、関西国際空港第2期工事、さらには震災から10年めの2005年の神戸空港開港にむけて、寄神建設の最先端海洋技術は空へと羽ばたこうとしている。

■寄神建設株式会社  
神戸市兵庫区七宮町2丁目1番1号  
TEL 078・681・3120

2000



2000年7月末に南港にオープンした「なにわの海の時空館」の建設作業風景。ガラス張りのドームを海からクレーンで吊り上げて慎重に設置する（1999年竣工）



神戸港に停泊中の日本最大の起重機船「海翔」（4100t）。甲子園球場の超満員の観客を丸ごと持ち上げるほどの力持ち